2003:東芝：Excelart Vantage(1.5T)発売

患者に優しいMRIの実現を目指して、従来の静音機構に加えて、短軸超電導磁石を採用して、架台の長さを従来の2mから1.5mに短縮し、開口径も655mmに拡げ、検査時の巨樹性を改善したExcelart Vantage (1.5T) を上市した。居住性の改善だけではなく臨床ソフトウェア及び多チャンネル高周波コイルによって、広い部位を短時間で撮像する機能の向上も計っている。